

# かほく ワークシート

## 「海岸林再生一緒に」

名取北高・震災語り継ぐ集い

### 活動団体、協力呼び掛け

名取市の名取北高（生徒833人）で28日、東日本大震災を語り継ぐとうという全校集いが開かれ、被災した同市沿岸部で海岸林の再生プロジェクトを手掛ける公益財団法人オイスカ（東

京）の吉田俊通さん（47）が海岸林の役割を伝え、プロジェクトへの協力を呼び掛けた。

吉田さんは、県産のクロマツを種から育て、2020年までに苗木50万本を約



高校生に海岸林の重要性を説く吉田さん

100畝に植えるプロジェクトの概要を説明。「海岸林は社会のインフラ。潮や砂から海沿いの農地を守っている」と話した。「地元の人にやる気がないと成功しないので、たくさん名取市民に協力してもらっている」とも語り、植樹・育樹活動と一緒に取り組むよう願った。同校では生徒有志が16年5月の植樹祭に参加している。参加者の一人、2年鹿野鈴賀さん（17）は「復興を担わなければならないと、改めて思った。小さなことでも少しずつ活動したい」と話した。

（2017年3月1日河北新報朝刊）

話し合ってみよう！

東日本大震災から6年経過した現在、震災の教訓を風化させないために「私たちの学校」では、何をどのようにしたらよいか考えましょう。

あなたの考え

[ ]

※自分の考えをまとめたら、それをみんなで話し合ってみましょう。

年 組 名前

（中学・高校／総合的な学習の時間、ホームルーム）

6 年  
東大  
日震  
本災